

会議の要旨（議事録）

| | | | |
|-------|---|------|-------------------|
| 会議の名称 | 令和6年度第1回鳥栖市図書館運営協議会 | | |
| 開催日時 | 令和6年8月27日（火） 15:00～16:15 | 開催場所 | 鳥栖市立図書館2階 視聴覚室 |
| 出席者数 | 委員7人（1人欠席） 事務局5人 | 傍聴人数 | 0人 |
| 議題 | <ul style="list-style-type: none"> （1）委員長、副委員長の選出 （2）令和5年度事業報告について （3）令和6年度経過報告及び今後の予定について （4）その他 | | |
| 配布資料 | 鳥栖市図書館運営協議会設置条例・鳥栖市図書館運営協議会規則 鳥栖市図書館運営協議会委員名簿 鳥栖市立図書館要覧2023（令和5年度〔第56期〕報告書） 令和6年度鳥栖市立図書館事業経過報告及び今後の予定 その他協議報告事項 | | |
| 所管課 | （課名）生涯学習課 図書係 （電話番号）85-3630 | | |

- 事務局（牛嶋課長兼館長）
- ・開会

2 議 事

議題（１）委員長、副委員長の選出について

委員長に岩瀬委員、副委員長に成富委員を選出

以下、委員長により議事進行

議題（２）令和５年度事業報告について

- 事務局

資料「鳥栖市立図書館要覧２０２３（令和５年度〔第５６期〕報告書）」に基づき説明。

- 委員

２２ページの項目３の登録率について、市内登録者数は有効期限の過ぎた方についてはどうなっているのか。豊橋市ではその整理をせずに登録率を出していたが、期限を切れた方の整理を行ったところ登録率がガタッと落ちた経緯がある。

- 事務局

要覧１５ページの表の登録者数で、表中の令和元年度の前年に有効期限の切れた方の登録削除を行っている

- 委員

１９ページの移動図書館車（以下、BM車）の巡回について、車が新しくなってから巡回効率が悪くなったのではないかと

- 事務局

新しいBM車では、ブックトラックを中に積み込む形なので、行ける場所が限られている。今後、まちセンから離れた場所で、BM車が対応しているところに巡回先を増やしたい。

- 委員

必ずしも公共施設でなくても、人が集まる場所という考え方で、例えば小郡市ではスーパーなどにも巡回している。

- 事務局

市立図書館としては、「図書館に直接来られない方にどう本を届けるか」という考え方で巡回先を考えたいと思っている。

- 委員長

ほかにご意見はございませんか。なければ次の議題（３）について、事務局より説明願います。

議題（３）令和６年度経過報告及び今後の予定について

- 事務局

資料「令和６年度鳥栖市立図書館事業経過報告及び今後の予定」に基づき説明。

○委員

12月1日の消費生活トークショーとはどんなイベントか

●事務局

お知らせは届いているが今手元に資料がない

→後日確認。今年度は「爆笑！！おもしろい人生のススメ～笑う門には金来る～」と題し、賢いお金との付き合い方について、生活経済ジャーナリストでFPのいちのせかつみさんに講演して頂く予定。

○委員

13歳以上の中高生の利用が少ない。BM車の存在が知られていないのではないかと。自分の子も中学生だが知らなかった。PRすることで存在が知られるのではないかと。

●事務局

図書館にはYAの本棚という中高生を対象にした本のコーナーがある。それを広報していきたい。BM車の巡回時間は午後でも学校があっている時間帯なので利用するのが難しいと考える。

○委員

中高生はどの図書館でも一番利用が少ない世代。学習コーナーは利用するが本は借りない人も多い。前にいた図書館でも学習コーナーの近くに人気のコミック本を置いたりしたが見向きもされなかった。

○委員

YA世代の呼び込みをテーマに太宰府市立図書館と共同で、大学のゼミでショート動画を作っている、そういう形で鳥栖市の大学との共同研究をするのはどうか。

○委員

確かにその世代はショート動画をよく見ている。ちなみにその動画の内容はどういったものなのか。

○委員

図書館の利用の仕方、最寄りの駅から図書館への道のり、YAコーナーの紹介など3分程度の何本かの動画になっている。初年度は編集がうまくいかず公開できなかったが、今年度は公開したいと思っている。

●事務局

現在来てもらっている実習生や、職場体験の学生たちにこちらからインタビューをして、YA棚の感想などを聞いて取り入れるようにしている。

また学生向けの映画界やイベントがあるときは学習コーナーにいる子たちに声を掛けて呼び込んだりもしている。

議題（4）その他協議報告事項について

●事務局

資料「その他協議報告事項」に基づき説明。（図書館システム更新）

- 委員
システム更新事業の予算額はいくらか
- 事務局
全体で1億7千万、図書館分だけで1億4千万円程度
- 委員
物流のシステムは構築しているのか
- 事務局
小郡市のようなシステムがないので、今後教育委員会と協議したい
- 委員
先生方が教科指導で使う機会も増えると思うので、物流はますます大事になると思う
- 委員
現状すでに教科指導で利用しているが、教員が直接図書館に出向く場合もある。正直なところ新しいシステムでどういったことができるようになるのかまだよくわからない状況。ただ新しいシステムで子供たちも図書館の新しい本をいち早く知ることができるようになると思うので、図書館と学校とで話し合っ使用しやすいような形にしたい。
- 事務局
図書館要覧19ページのスポットサービスのところに記載しているが小学校への図書の配達も行っている。配達は図書館職員が行っている。教員が窓口に来て団体貸出券で借りていくケースもある
- 委員
豊橋市では授業学習支援センターがあり、図書の配送を委託しようと入札を行ったが予算が足りず落札業者がいなかったため、郵送で図書を送っている。
- 委員
小郡市のようにシルバー人材センターに委託する方法もある。その場合、人も車もシルバー人材センターに出してもらっている。
- 委員
通常システム更新でもスタッフが新しい画面に慣れるのが大変なので、新しいシステムだとなおさら時間がかかると思う。しっかり操作研修をしていただきたい。
- 事務局
現在デモ機を事務所においており、また定期的に研修をされている。
- 3 閉 会**
- 委員長
終わりのあいさつ
- 事務局
閉会